

プロジェクト研究 道徳を通して培う情報モラル 実践4 授業記録  
(道徳)

- 1 実施学年 小学校5年
- 2 主 題 名 自己を省みる 1-(1)思慮・反省
- 3 資 料 名 「拾われた手紙」(自作資料)
- 4 ね ら い 主人公さちえの気持ちを通して、その場の感情に左右されず、よく考えて行動しようとする心情を育てる。

5 授業記録

教 師 の 発 問	児 童 の 反 応
<p>◎：中心発問 ☆：情報モラルにかかわる発問</p> <p>○夏休み前にアンケートをしましたね。このクラスで、友達に何か伝えるときに、メモや手紙を使ったことがある人はどのくらいいたと思いますか。</p> <p>○このクラスでは50%、半分くらいの人がメモや手紙を書いたことがあると答えてくれました。女子だけの結果を見ると80%以上の人があると答えてくれました。</p> <p>○また、携帯電話を使ったことがある人は20%以上いましたし、メールや掲示板、チャットもしたことがある人もいました。</p> <p>○メモ(手紙)の良いところは、返事がもらえる、秘密の話ができる、素直に話せる、言いやすいなどがありました。</p> <p>○今日の道徳のお話の題名は「拾われた手紙」です。お話にはひろこさんとさちえさんが出てきます。2人はどうだろう。</p>	<p>(数人のつぶやき)</p> <p>・仲良し。</p>
<p>●場面絵やペープサートを提示</p>	
<p>○今日のひろこさん、どんな顔をしている。</p>	<p>・怒っている。</p>

さちえさんはどうかな。



・不満そう。

● 『拾われた手紙』の範読（分断提示1 資料6行目まで）

- 仕事を忘れ、ひろこさんに注意されているとき、さちえさんは、どんな気持ちだったでしょう。
- 何が悪かったの。
- 遊んでいて何をしなかったの。

- ・悪かったな。
- ・昼休みに遊んでたこと。
- ・委員会の仕事。
- ・委員会を忘れてごめんなさい。
- ・遊んでいて悪かったな。
- ・委員会の仕事を1回ぐらい忘れてもいいじゃない。
- ・忘れたのは悪かったけどそんな言い方は厳しいじゃない。

● 『拾われた手紙』の範読（分断提示2 資料22行目まで）

- ともき君に手紙を拾われたとき、さちえさんは、どんな気持ちになったでしょう。



- どうしてばれるの。
- でも書いてはいなかったよ。
- どうして不安だったのかな。
  
- この手紙が、ひろこさんに渡ったら、ということかな。
  
- どうして取り返したいんだろう。
  
- ともき君はひろこさんに見せるだけじゃないかも知れないね。先生に見せることも考えられるよ。

- ・自分が書いたことがばれるかな。
  
- ・名前を書いていたかも。
- ・不安だった。
- ・ひろこさんにばれそう。
- ・だれが書いたか大体は分かる。
- ・あの時あんなことしなければよかった。
  
- ・どうにかして取り返したい。
  
- ・ばれたりしないかなと思うから。
- ・名前は書いていないけど、ひろこさんに渡されるかも。

●『拾われた手紙』の範読（分断提示3 資料25行目まで）

- |   |  |
|---|--|
| <p>○ともき君はどうして手紙を捨てたのでしょうか。</p> <p>○だれのことを考えたの。</p> <p>○ひろこさんのことも考えたし、書いたさちえさんのことも考えたんだよ。</p> <p>○違うことを言ったね。ひろこさんとさちえさんのけんかに巻き込まれたくない。だから捨てたという意見だね。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひろこさんが手紙を見たら悲しむ。</li> <li>・ひろこさんも傷つくし、書いた人も怒られる。</li> <li>・傷ついて、悲しむ。</li> <li>・ひろこさんが見たら悲しむだろうな。書いた人も傷つくだろうな。</li> <li>・悲しむだろうな。</li> <li>・教室は大騒ぎになる。</li> <li>・授業ができなくなる。</li> <br/> <li>・巻き込まれたくない。</li> </ul> |
|---|--|

●『拾われた手紙』の範読（分断提示4 資料26行目まで）

- ◎☆ともき君が手紙を捨てるのを見て、さちえさんはどんな気持ちになったでしょう。

●ワークシート記入

- |  |   |
|--|---|
| <p>○さちえさんはどんな気持ちになったでしょう。</p> <p>○恥ずかしい理由は何かな。</p> <p>○仲良くなりたいたんだね。このあと手紙は書くかな。</p> <p>○メモの手紙を捨ててくれたともき君をどう思っているの。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ともき君が捨ててくれて、書いた悪口が見つからなくて良かった。</li> <li>・小さくたたんで捨ててくれた。自分が恥ずかしい。</li> <li>・あのとき、謝っていれば良かった。ひどい手紙を書いて恥ずかしい。</li> <li>・ともき君はひろこさんに見せると悲しむと思って捨ててくれたのかな。ありがとう、ともき君。これでまた、ひろこさん仲良くなる。</li> <li>・もう書かない。</li> <br/> <li>・ありがとう。</li> <li>・あのとき私が手紙を書かなければ、不安で</li> </ul> |
|--|---|



○もしも、手紙がひろこさんの机に入っていたらどうなったでしょう。

○どれくらいのけんかだろうね。仲直りできたかな。

○ともき君が考えているのを見て、さちえさんもよく考え直してみたんですね。

○さちえさんはよく考えないで手紙を書いて、あとで情けないとか手紙を書かなければよかったと思ったんですけど、みんなもこれと同じようなことはないでしょうか。手紙などのことでなくてもいいです。これまでに、よく考えないで行動したことはありませんでしたか。

○その時どんなことを考えましたか。



はなかった。手紙がひろこさんの机の中に入っていたら今ごろどんな気持ちになってただろう。ともき君は大きな事件にならないようにしてくれた。ともき君ありがとう。

- けんかになっていた。
- ともき君、あの手紙を捨ててくれてありがとう。あのままひろこさんに手紙を見られていたら大騒ぎになって、私が書いたのがばれるかも知れなかった。ばれていたら仲が良かったのも仲直りできなくなりそうだった。謝って仲直りしよう。

(数人のつぶやき)

(経験談の発表)

- する前によく考えたらよかった。

#### <教師の説話>

最近仕事でもメールを使うことが多くなりました。大事な用事や書類を送るときなどは、間違いがないように緊張してメールを打ちますが、友達にちょっとした連絡をするときは、仲良しということもあって、あんまり深く考えずにメールを打つこともあります。

ある日、よくメールのやり取りをする友達から、ぱったり届かなくなりました。先生からは何通か出しているのですが返事がありません。気にはなるのですが、遠くに住んでいるので直接会うことはできないし、電話で聞くのも気が引けてしまいました。

それでもしかして・・・と、思って、前に送信した自分のメールを読み返してみました。そこで気付いたわけです。

そのメールを書いた時期はとっても忙しく、いらいらしていたせいもあって、メールの中の言葉遣いも乱暴でした。決して友達に対しての文句じゃなかったのだけど、それを受け取った友達はきっと腹を立てたんだろうと想像できました。それで慌ててメールでそのことを謝り、そんなつもりではなかったことを伝えました。